

堀川連携2006 第1グループ(まちづくり)第2回ワークショップ 要点メモ

第2回ワークショップ方針:

- ・第1回で、流域全域のまちづくり策を出し合い、大きく舟運観光、沿岸整備、商業にグルーピングした。これを前提に議論を進める
- ・「提言」はこれまで多く作られており、ここではできるだけ具体策を検討する。具体的には2010年(400年)に向けて実現するもの、この1年で実現するものなどを考える。

6/19(月)出席(時計回り):松永・稲葉・正田・丹坂・松林・兼松・秀島

- ・9/16のウォーターマジックフェスティバルでは水上バスを運営し、さらに舟運の実行可能性を調査する。(丹坂)
- ・川と舟はすでにある。市バス(観光ルート)とのリンクなど利用者向上策などを検討するべき。脱自動車、ゆとりという追い風にも乗る。市バスと船でセット券など
- ・過去おもに運んでいたのは人より物だったのではないか?
- ・白鳥の料金表(兼松) 何時の話か?
- ・観光と一般利用(通勤など) 一般利用を目指したいが、まず観光が先だろう
観光だけ 天竜川、潮来、近江八幡
- ・サムライクルーズの船など水面が低くて、外をみるのが難しい cf.隅田川
- ・バスのようにあちこちで乗り降り自由になるとよい
- ・橋を見る面白さなど楽しいものであることが必要
- ・子供を引き込んではどうか
- ・若い人相手ではすぐ廃れる 中高年で余裕のある人を対象に
- ・フリーだとすぐ一杯になる、500円だと一人も来ないことがあった
- ・ゴンドラの動き (石浦氏らによる)
- ・セントレアまでなどルート開発も
- ・営業許可は運輸局に
- ・レンタサイクル(とのリンクの可能性) スピード派とチャリであちこち派 奈良に成功事例がある 船 五条橋~円頓寺~産業技術記念館・・・600mぐらいの距離が適当
- ・円頓寺の七夕祭、堀川を天の川と見立てて拡大
- ・川でのイベントも(大阪道頓堀で船の行列) 水中では車の音も遮断される
反対も多い
- ・宮の渡しに魚市場など アクアタウン
- ・堀川沿いで畑栽培
- ・グリーン都市なごや(JAPICの構想)で堀川がネックになる (松林)
- ・(堀割以前の)自然護岸にすることも 市が買い上げていく、20年かける
- ・堀川で製材、本町で小売り、という関係 ウッドランド堀川
- ・歩くイベントなど
- ・現状では商売は点在し、繋いでいる道がない
- ・観光業者にも関わってもらう
- ・NPOリング なごやキャナルシティ構想

6 / 2 6 (月) 出席 (時計回り): 神戸・飯田・高木・河方・堀田・細谷

・ゴンドラ 1988年デザイン博の頃, キャッスルホテルで展示, その後は名古屋市に寄贈, 活用方策に困り, 名古屋港管理組合に移転 ポートビル1Fに展示された

都市再生モデル調査(クリーン堀川) LCは別の都市再生調査(千人調査隊?)

最近 保存会(NPO化) ゴンドラ運航とゴンドリーナ養成

ウエスティン社長が代表, 石浦氏が実質責任者, マノ氏(名管OB, 和船を漕ぐ)指導

そのエピソード 人・モノ・カネがポイントに

・武家の里で 東山ガーデン渡辺社長の船を運用(トランパー)

・円頓寺から船に乗って熱田に初詣できるといい... 船内では振舞酒を

・現在ある棧橋: 朝日橋, 納屋橋, 白鳥, 宮の渡し

・行政ではPRしにくい

・船との繋がり 例えば, 能楽堂, 名古屋観光ボランティアの会,

・水運の実態を知るために, 渡辺さん, 石浦さんを招いてはどうか?

・川に背をむけていることについて

看板, 人, 土地利用, 柳橋の辺りは雰囲気がいい, 橋を渡ると変わる 梯ごとにも違う

・干満2.5m+2mでどうしても護岸は高くなる

・景雲橋付近, 木が下がっている

・沿岸に桜を植える取り組み 民地が結構多く難航する

・護岸付近での展覧会・イベントの可能性, 護岸壁面の利用の可能性(ある高さ以上でなければならぬ, 風などに耐えるきちんとした設計でなければならぬ)

・黒川付近では掃除用具もある 黒川付近だと沿岸が斜面で掃除が出来る

・ゴミなどを捨てるのを躊躇する雰囲気づくりも

・沿岸に住んでいる人もその気にならないといけないだろう 意識を調べてはどうか?(婦人会, 子供会などの協力を得て)

・地主は何をしたらよいか?

・水がきれいにならなければ東山ガーデンもやる気にならないはず

・市としてはどういう程度, どれくらいきれいにすればよいか(ヘドロ除去2億円/年)

市は400年に向けて何をするとよいか, 皆さんから提案を得たい

・納屋橋下流は? ウッドデッキの有効性 劇場帰りの女性客が歩けるように ホームレス対策も必要

・光の演出は? クリスマスやキャンドルナイト, タワーズと連携する, 逆に真っ暗にしてみる, など 五条橋付近にイルミネーションを点けている家がある